大仙市立中仙小学校学校報　令和４年度 NO.２６　令和４年１１月２１日

夢に向かって　笑顔いっぱい　みんなでチャレンジ

輝く ひとみ

“楽らく 笑SHOW” な学校　　なか１０００笑楽校

当たり前にタブレット
１年生ですよ！

寒さにも負けず・・・　“楽笑”な学校　続いています！

朝の田んぼの白さと寒さに、冬を近く感じる季節になりました。先週は、６年生の卒業アルバムの写真撮影も本格的にスタートしました。１年って、本当に早いものですね！
そんな中、大仙市内のコロナの感染拡大をかろうじて逃れながら、楽しいことが続いています。

３年生主催の全校集会
１１月１８日（金）　楽笑タイム（掃除のない昼休みの時間）

社会科の時間や総合的な学習の時間に勉強した、大仙市のことを詳しく教えてくれました。
水神社の鏡、旧池田氏庭園、大曲の花火、中仙のトマトに南外のカボチャ・・。まさに、「冬の学習発表会」といっていいくらいのレベルの高い発表でした。
わかりやすい絵や写真と大きな文字で書かれた画用紙。そして、はっきりした元気な声の発表は、みんなの見本となるすてきな表現の場でした。

公の場で発表できる子に

きちんとしている 静かなところで、
教室の黒板で、全校みんなの前で、
はっきりとした声と 明るい笑顔で、
（先生が書いた 紙を見ないで）
だんだん　できるように増えるように
がんばっていきます。

夏の「あさがお」や、秋の「どんぐり」「まつぼっくり」がところ狭しと『お店』にならんでいます。「あさがおリース」には、ハロウィンのときのかわいいキャラクターがちりばめられているし、「まつぼっくりけんだま」はかわいいイラストが描かれていました。それに、「どんぐりマラカス」やさんは、その場で踊ってもくれました。
売る人にも，お客さんにも、楽しいうれしい時間でした。

１年生・生活科
あきの おみせを
ひらこう

1年生の授業研究会　11月15日（火）
国語・「わかったことをまとめて、あたらしい1ねんせいにつたえよう」

本物の「子どもが楽しむ授業」を観て、先生方がびっくりした１年生の国語の勉強でした！
発表する人を全員がちゃんと見て、わからないことをわかるなら言えると学級。３人のグループで、ちゃんと答えを出そうとがんばる１年生。それからタブレットを自然に出して、当たり前に操作できる子どもたちに感動しました。
そして、子どもよりも楽しく授業している智佳子先生のスマイルにまいりました。「ゆとりと遊び」ある授業。子どもたちのためにとことん準備されたや教材。そして、全員をきちんと見取って、すぐにさしく声をかけるこの姿力。すばらしい！
早く、ＰＴＡでこの姿をお見せしたいです。

4年生の授業研究会　11月16日（水）
特別活動・「わあい！なかよしパワー全かい！！　1年生となかよくなろうの会をしよう」

自分たち「わあい学年」のよさを生かして、１年生となかよくなるための会を企画する話合い。
教室の中は、時間いっぱい、「やさしさ」と「思いやり」の心で満杯でした。全員が『自分たちのこと』として話合いに参加している姿勢に、この１年の大きな成長を感じました。
学校みんなでがんばっている「話す人を見ること」や「ハンドサインをつかうこと」も、とっても上手で、規律のあるかっこいい学級集団になりました。
授業を見てくれた、ワイワイらんどや地域の小・中学校の先生方、指導主事も、子どもたちと真砂子先生のがんばりをたくさんほめてくれました。
もう、高学年への心の準備はオッケーですね！

みんなのがんばり紹介

秋田地方法務局大曲支局「人権標語コンテスト」
大曲人権擁護委員協議会長賞
５年　皆川　颯希（さつき）さん

「ちょっとまって　その言葉　いつか君にも返ってくるよ」

言葉のリズムもよくて、心に“ドキッ”と刺さります。
言葉は心。大切にしたいですね。